

インフラ整備の担い手育成プログラム 3日まで受講生募集

新潟大 技術水準の向上を後押し

新潟大学は、「地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラム」の受講者を募集している。建設業への就職・転職を希望する社会人を対象とする。社会基盤工学系の講座だけでなく、技術者としての基礎や現場に役立つ応用技術、先端技術、資格取得講座などを提供し、技術水準の向上を後押しする。

同プログラムは、必修講座の「建設基礎技術講座」（オンデマンド）と、選択必修講座の「建設応用技術講座」（オンライン・対面）で構成。必修講座の試験に合格し、選択必修講座を72時間以上受講すると、修了証を発行する。

申し込みは専用フォームで7月3日まで受け付ける。受講期間は同月11日から2025年3月31日まで。費用は一人当たり5万円（税込み）。定員は30人程度となる。

また、来年度以降には、同プログラムにかかる履修証明プログラムを別途実施する予定で、文部科学省の職業実践力育成プログラム認定制度と厚生労働省の教育訓練給付制度に申請する方針だ。

